



2024年11月29日

リフトテック株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 笥田 清

SDGsの達成に向けた取り組み

繊細な技術と豊富な課題解決力で持続可能な社会を実現していく

- 当社は1997年の創業以来、主に高級ホテルや最新オフィス用エレベーターの『カゴ室、三方柵、扉』など、デザイン性の高い特注品の設計・製造を行っており、繊細な仕上がりが求められる意匠品製造に関して、多くのお客様から高い評価をいただいております。
- これからも、『豊富なノウハウ』、『細部に拘る誠実なものづくり』、『顧客志向で行う品質管理』をモットーに、『ひとにやさしい社会』に不可欠となっているエレベーターの製造を通じて、持続可能な社会に貢献してまいります。
- そのため、デザイン性の高い特注エレベーターの設計・製造に必要な『課題解決力』を更に磨き、コンサルティング力を発揮した受注増加を目指します。また、ベテランが中堅や若手に技術指導を行うことで、当社の技術を承継していくとともに、従業員の計画的な資格取得も支援していきます。



【指標】

顧客の課題解決を含む受注数 2023年 3,000件/年 ⇒ 2030年 4,000件/年
資格手当の支給対象者割合 2024年 50% ⇒ 2030年 70% (+20%)

多様な働き方に関する制度を導入しすべての従業員が幸せな会社を目指す

- 従業員の健康や働きがい第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、様々な職場環境の改善も実施していきます。
- 具体的には、ワークライフバランスに関する休暇制度、福利厚生制度の充実化、作業環境の改善、社内活動の充実化、他を順次行っていきます。
- また、今後も地域からの新規採用に力を入れていくほか、女性も積極的に採用していきます。加えて、女性を積極的に責任のある職務に配置し、女性リーダーを計画的に育成していきます。



【指標】

従業員の健康、働きがい等を意識した制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 5件
地域からの新規採用数 ⇒ 2030年 累計 10名
女性従業員数の増加 2024年 2名 ⇒ 2030年 5名 (+3名)
女性リーダーの育成 2024年 配置なし ⇒ 2030年 1名 (+1名、管理部門)

環境や顧客にやさしい製造業を目指す

- 製造業の責任として、梱包資材の使用量削減（通い箱使用、発泡スチロールやビニールの削減）や、各種の環境に配慮した取り組み実施により、会社全体でのCO2排出量の削減を行っていきます。
- 社内のペーパーレス化（電子化による業務効率化、その他DXの推進）により、コピー用紙の使用量を削減していきます。
- 多発する災害へ備えるため、BCP（事業継続計画）の実効性を高めるとともに、従業員の安全対策も実施していきます。



【指標】

梱包資材の使用量削減等、環境に配慮した取り組みの実施数 ⇒ 2030年 累計 5件
コピー用紙の使用量削減 2023年 180,000枚/年 ⇒ 2030年 126,000枚 (▲30%)

